A T.	⊢		-
令和	年	月	日

東京都教育委員会 殿

東京都国公立高等学校等奨学のための給付金(家計急変)受給申請書

			のの給付金事業支給 引意し、同要綱第6章							め、同要
		〒 −			ふりた	がな				
	申請者住所			申請者	·氏名					
	(保護者等)	Tel (Ter ()			(保護者等)				
[1	対象となる高	<u> </u>	,							
	ふりがな	K T (1C) C 1				昭和				
	氏名			生	年月日	平成		年	月	日
左	24 to 12 Th	東京都立			-					
在学す	学校の名称	学校の種類・課程・学科:								
る学	学校の所在地	東京都		市区町村						
校	在学期間	年	月日	~		年		月	目	
							学	ど校の種類	:	
		 学校名			年	月	日調	 課程: 全·定·	· 定 ·	通・専
過去の高等学校 等における在学 期間		立		~	年	月	日			単位制
							学	△科:		
		在学時に奨学のための	給付金を受給した回数	口な	:しロ:	1回 [□2回	□3回	\square 4 \square	□不明
							学	や校の種類	:	
		学校名			年	月	日調	課程: 全		
		<u>V</u>		~	年	月	日	学年	制•	単位制
							学	△科:		
		在学時に奨学のための	給付金を受給した回数	口な	:L □:	1回 [2回	□3回	□ 4 回	□不明
[-	 学校使用欄】									
〈学	学校収受欄〉		(提出書類のチェッ □ 東京都高等		全給付金	金(家計	-	多給由請書	*(太様	式)
		□ 東京都高等学校等奨学給付金(家計急変)受給申請書(本様式) □ 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類							-4)	
			□ 離職票 □ その他	、雇用保 証明書類		格者証	等)
□ 家計急変前の収入を証明する書類								, , ,		
□ 当該年度の住民税課税証明書等(※扶養親族が記載されたもの)□ 家計急変後の収入を証明する書類								たもの)		
□ 会社作成の給与見込、直近の給与明細、税理士・公認会計士の 作成した証明書類等 □ 基準日現在、保護者等が都内に住所を有していることがわかる書類								計士の		
								.とがわ;	かる書類	
			(住民票写し又は住民票記載事項証明書)							
学核	交番号		□ 口座振替の□ 保護者等の							
			□ 7月1日現							養され
	呈コード		ている兄弟						証の写り	(美)
生徒マスター番号			□ その他の必要書類(在学証明書、充当委任状等)							

[2	保護者	等の	家計急変の状況に	ついて】	該当する	ロにレ	印を付け	てください	0			
沙	マの者の	家計	の状況の確認書類	を提出し	ます。							
ア		親権者(両親) 2 名分										
イ		 親権者1名分(親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1名の収入を証明する書類等を提出できない場合 										
ウ		未成年後見人()名分(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。)										
工		生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合等										
オ												
※申請後、家計急変の状況が解消された場合(就職等)、直ちに申し出てください。												
証明書等を添付する者の氏名、高校生等との続柄												
				高校生等				氏	名	高校生等 との続柄	扶養親族 の人数	
[3	++ 美立		の状況について】							l .		
				-			_	24.1	I. E. with Mr. fata	課程		
おに利	^			名	生年月日			字形	ど名・職業等	(高校生等の場	高校生等の場合記入)	
つしいて				B	子・平	年	月	日		□通信制/専攻科 □上記以外		
てい	`			Ð	3・平	年	月	日		□上記以外		
※ ♯) 구			B	3・平	年	月	日		□通信制/専 □上記以外		
村					子・平	年	月	日		□通信制/東 □上記以外		
 ※ 以下に該当する兄弟姉妹の状況を、生徒本人の状況を含めて記入してください(該当する兄弟姉妹がいない場合、生徒本人の状況のみ記入してください。)。 ・ 7月1日現在15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹 ・ 7月1日現在高校生である兄弟姉妹 ※ 「続柄」欄に、年長の順に第1子、第2子と記入してください。 ※ 兄弟姉妹が「奨学のための給付金」の申請を行う場合、提出する申請書の扶養親族欄には、必ず同じ状況を記載してください。 												
【4 申請の状況について】												
(1) 次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。□ □ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。												
H	□ この申請書の記載的谷は、事業に相違のりません。 □ この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。											
	_		で都以外の道府県に					•		, , 0		
この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く。))の支弁対象ではありません。												
\parallel \sqcup			め高校生等を除く	()) 0			ありま	せん。		> 11-11/21/13/91/91		
(2)	活支持	援施設	との高校生等を除く 容を確認の上、ロ)支弁対	象では		せん。				
(2)	活支持 以下	援施部 の内:	容を確認の上、□ 対は、申請日現在、	にレ点を)支弁対 付けてく	象では 【ださし	,۱ _°)第36条の規		:助を受け	